

2016年9月25日 実施

平成28年度（第55回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 筆 記 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は6ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. ファイルの種類やプログラム、フォルダなどを、視覚的に分かりやすく表現した画面上の絵や記号。
2. コンピュータシステムにおいて、利用者本人を識別するために、ユーザIDと対で使用する利用者本人しか知らない数値や文字列。
3. 身長や体重、電話番号などの個人情報をも本人に無断で公開することで、不快感や不安を与えること。
4. 赤外線を利用した近距離データ通信の規格を定める団体、およびその規格。
5. インターネットなど電子的な手段を介して行う、受発注や決済、契約などの商取引。企業同士、企業対消費者、消費者同士などの取引がある。

解答群

ア. I r D A	イ. 不正アクセス	ウ. パスワード
エ. H D M I	オ. プライバシーの侵害	カ. スクロール
キ. 認証	ク. アイコン	ケ. バッチ処理
コ. E C		

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. R A M 2. カット＆ペースト 3. ブラウザ
 4. C P U 5. バーコード

<B群>

- ア. データやプログラムなどの読み出しのみが可能な不揮発性のメモリ。
- イ. W e b ページを閲覧するために使用するソフトウェア。
- ウ. 文字や画像など、選択したデータを元の位置に残したまま別の位置に貼り付けること。
- エ. 横方向に並んだ縦の直線の太さや間隔によって、商品コードなどの情報を表すもの。また、小さな正方形を縦横に配列した種類もある。
- オ. データやプログラムなどの書き込み、読み出しが可能な揮発性のメモリ。
- カ. 金属などの円盤に磁性体を塗ったもので構成され、磁気によりデータを読み書きする装置。
- キ. 文字や画像など、選択したデータを元の位置に残さず別の位置に貼り付けること。
- ク. W e b ページなどからキーワードを入力して、インターネット上で目的の情報を検索するための機能。
- ケ. 命令を解釈し、各装置のコントロールや演算処理などを行うコンピュータの中心的な装置。
- コ. コンビニエンスストアなどで、販売情報を収集し、販売管理や在庫管理に利用するコンピュータシステム。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の10111を10進数で表したもの。

ア. 11

イ. 23

ウ. 46

2. 1,000,000,000,000分の1秒を表す時間の単位。

ア. ms

イ. ns

ウ. ps

3. URLや電子メールアドレスの所属する組織・団体を表す部分。

ア. プロバイダ

イ. ドメイン名

ウ. Bcc

4. クレジットカード会社や銀行などを装った電子メールを送り、偽のWebページにアクセスするように仕向け、銀行口座番号などの個人情報を不正に入手する行為。

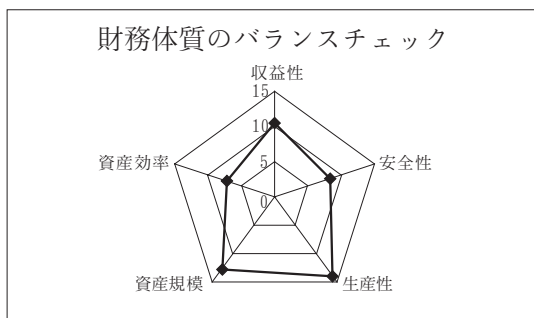
ア. フィッシング詐欺

イ. ワンクリック詐欺

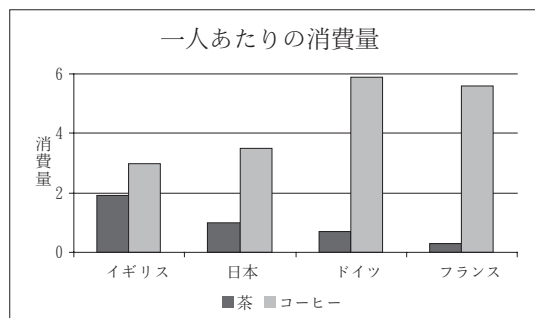
ウ. フィルタリング

5. 各項目の数値の合計を100%とし、項目の割合や項目相互の関係を棒の長さで示すことができるグラフ。また、合計を表したものを複数並べて表示することで、同一の項目における構成比の比較や推移などをみることができる。

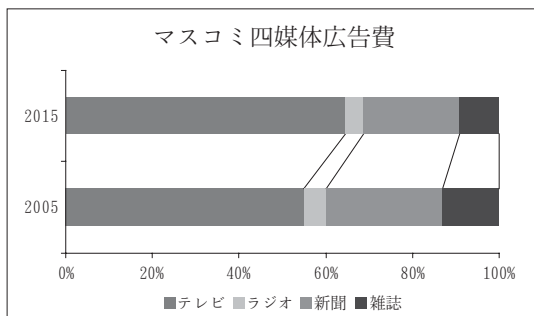
ア.



イ.



ウ.



【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある地区における町別人口一覧表である。D列および9行目には、あらかじめ式が設定されており、B5の値を変更すると自動的にD5、B9、D9の値もそれぞれ変更された。この機能の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	町別人口一覧表			
3	町名	人口		
4		男	女	総数
5	本町	1,152	1,226	2,378
6	中央町	722	683	1,405
7	上町	661	681	1,342
8	城東町	457	477	934
9	合計	2,992	3,067	6,059

ア. 再計算

イ. 絶対参照

ウ. 相対参照

問2. 次の表は、芝の都道府県別出荷額表である。「出荷額」に3桁ごとのコンマを表示したい。指定するボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B
1		
2	芝の都道府県別出荷額表	
3	単位：千円	
4	都道府県名	出荷額
5	茨城県	2800000
6	鳥取県	1419302
7	北海道	836793
8	宮崎県	671910

ア.



イ.



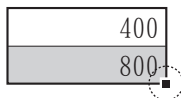
ウ.



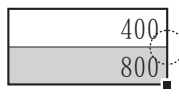
問3. 次の表は、2000m走のラップタイム入力表である。A4に400、A5に800と入力したのち、A4～A5を選択する。選択したA4～A5のある部分にマウスポインタを合わせ、A8までドラッグすると表のようにデータを入力することができる。マウスポインタを合わせる部分が、点線で囲まれているものとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B
1		
2	ラップタイム入力表	
3	距離 (m)	タイム
4	400	
5	800	
6	1200	
7	1600	
8	2000	

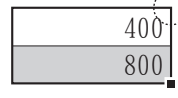
ア.



イ.



ウ.



問4. 次の表は、ある会社の納品予定日表である。A4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、本日は2016年9月25日とする。

	A	B	C
1			
2	納品予定日表		
3	本日の日付	製造日数	納品予定日
4	2016/9/25	20	2016/10/15

ア. =TODAY()+B4

イ. =TODAY()

ウ. =VALUE(B4)

問5. 次の表は、あるホテルの予約一覧表である。「予約番号」の左端から9けた目より2文字は、部屋の種類を表している。「部屋の種類」を抽出するために、C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	予約一覧表		
3	予約番号	宿泊予定日	部屋の種類
4	20161004SR01	20161004	SR
5	20160929TR01	20160929	TR
6	20161002SR02	20161002	SR
7	20160930WR01	20160930	WR
8	20160926SR03	20160926	SR

ア. =RIGHT(A4,2)

イ. =LEFT(A4,2)

ウ. =MID(A4,9,2)

問 6. 次の表は、電力を求める表である。C 4 には、次の式が設定されている。C 4 に表示される値を答えなさい。ただし、小数第 1 位まで表示する。

	A	B	C
1			
2	電力を求める表		
3	電圧 (V)	抵抗 (Ω)	電力 (W)
4	3	2	※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

$$=A4^2/B4$$

問 7. 次の表は、ある工場の受注金額に対する請求金額一覧表である。D 4 には、次の式が設定されている。D 4 に表示される値として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	請求金額一覧表					
3	請求番号	品名	受注金額	割引率	割引額	請求金額
4	1	甲製品	100,000	※	※	※
5	2	甲製品	30,000	※	0	30,000
6	3	丙製品	53,000	※	1,590	51,410
7	4	乙製品	129,000	※	12,900	116,100
8	5	丙製品	42,000	※	0	42,000

(注) ※印は、値の表記を省略している。ただし、%で表示するよう設定されている。

$$=IF(C4>100000, 0.1, IF(C4>50000, 0.03, 0))$$

- ア. 0%
イ. 3%
ウ. 10%

問 8. 次の表は、ある量り売り菓子店の計算表である。「計算重量 (g)」は、「重量 (g)」の 10g 未満を四捨五入して表示する。B 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	計算表		
3	重量 (g)	計算重量 (g)	金額
4	447	450	540

- ア. =ROUND(A4, -1)
イ. =ROUND(A4, 1)
ウ. =ROUND(A4, 10)

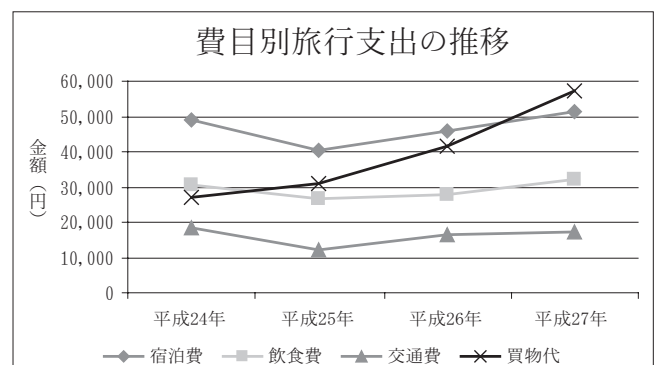
問 9. 次の表とグラフは、訪日外国人 1 人あたりの費目別旅行支出を集計したものである。次の(1)、(2)に答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	訪日外国人 1 人あたりの費目別旅行支出表				
3	費目	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
4	宿泊費	49,208	40,423	45,955	51,471
5	飲食費	30,650	26,666	28,013	32,140
6	交通費	18,578	12,023	16,512	17,259
7	買物代	27,000	30,786	41,691	57,278
8	合計	125,436	109,898	132,171	158,148

(1) 作成されたグラフのデータ範囲として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. A3:E7
イ. A3:E8
ウ. A4:E8

(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。



- ア. 「交通費」の支出額は、毎年増加している。
イ. 平成26年の支出額では、「飲食費」が最も少ない。
ウ. 平成24年の支出額で「買物代」は、降順で 3 番目であったが、平成27年の支出額では降順で 1 番目となった。

【5】 次の表は、ある市立美術館における企画展の入館者数の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

資料

企画展別基本情報表				
開催日数・料金	企画展 A	企画展 B	企画展 C	企画展 D
開催日数	25	14	21	30
中学生以下料金	1,000	500	800	400
高校・大学生料金	1,200	800	1,000	600
大人料金	1,500	1,000	1,200	1,000
65歳以上料金	1,000	300	500	300

入館者数	
企画展 A	
区分	入館者数
中学生以下	564
高校・大学生	1,165
大人	2,432
65歳以上	1,989

入館者数	
企画展 B	
区分	入館者数
中学生以下	931
高校・大学生	926
大人	1,893
65歳以上	1,234

入館者数	
企画展 C	
区分	入館者数
中学生以下	612
高校・大学生	740
大人	834
65歳以上	586

入館者数	
企画展 D	
区分	入館者数
中学生以下	494
高校・大学生	346
大人	779
65歳以上	571

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	1. 企画展別基本情報表						
3	開催日数・料金	企画展 A	企画展 B	企画展 C	企画展 D		
4	開催日数	①	14	21	30		
5	中学生以下料金	1,000	500	800	400		
6	高校・大学生料金	1,200	800	1,000	②		
7	大人料金	1,500	1,000	1,200	1,000		
8	65歳以上料金	1,000	300	500	300		
9							
10	2. 企画展別入館者数集計表						
11	区分	企画展 A	企画展 B	企画展 C	企画展 D	区分別合計	順位
12	中学生以下	564	931	612	494	2,601	4
13	高校・大学生	1,165	926	740	346	3,177	3
14	大人	2,432	③	834	779	5,938	1
15	65歳以上	1,989	1,234	586	571	4,380	2
16	企画展別合計	6,150	4,984	2,772	2,190		
17	一日平均	246	356	132	④		
18	最大	2,432	1,893	834	779		
19	最小	564	926	⑤	346		
20	料金合計	7,599,000	3,469,500	2,523,400	1,355,500		

作成条件

1. 「1. 企画展別基本情報表」は、資料を参考にしてB 4～E 4に開催日数を、B 5～E 8に料金を入力する。
2. 「2. 企画展別入館者数集計表」は、次のように作成する。

- (1) 資料を参考にして、B12～E15に入館者数を入力する。
- (2) 「区分別合計」は、「企画展A」から「企画展D」の合計を求める。
- (3) 「順位」は、「区分別合計」を基準として、降順に順位を求める。
- (4) 「企画展別合計」は、「中学生以下」から「65歳以上」の合計を求める。
- (5) 「一日平均」は、次の式で求める。ただし、整数部のみ表示する。

「企画展別合計 ÷ 開催日数」

- (6) 「最大」は、各列の最大値を求める。
- (7) 「最小」は、各列の最小値を求める。
- (8) 「料金合計」は、次の式で求める。

「中学生以下 × 中学生以下料金 + 高校・大学生 × 高校・大学生料金
+ 大人 × 大人料金 + 65歳以上 × 65歳以上料金」

問1. 表の①～⑤に表示される数値を答えなさい。

問2. G12に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をG15までコピーする。

- ア. =RANK(F12,\$E\$12:\$E\$15,0)
- イ. =RANK(F12,\$F\$12:\$F\$15,1)
- ウ. =RANK(F12,\$F\$12:\$F\$15,0)

問3. B16に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =SUM(B12:E15)
- イ. =SUM(B12:B15)
- ウ. =SUM(B12,B15)

問4. B18に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =MAX(B12:B15)
- イ. =MIN(B12:B15)
- ウ. =COUNT(B12:B15)

問5. B20に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をE20までコピーする。

- ア. =B12*\$B\$5+B13*\$B\$6+B14*\$B\$7+B15*\$B\$8
- イ. =B12*B5+B13*B6+B14*B7+B15*B8
- ウ. =\$B\$12*B5+\$B\$13*B6+\$B\$14*B7+\$B\$15*B8

(平成28年 9 月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
平成28年度（第55回）情報処理検定試験 第3級 筆記
解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

問 6	問 7	問 8	問 9	
			(1)	(2)

【5】

問 1				
①	②	③	④	⑤

問 2	問 3	問 4	問 5

小 計

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成28年 9 月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成28年度（第55回）情報処理検定試験 第3級 筆記

審査基準

【1】

1	2	3	4	5
ク	ウ	オ	ア	コ

【2】

1	2	3	4	5
オ	キ	イ	ケ	エ

【3】

1	2	3	4	5
イ	ウ	イ	ア	ウ

【4】

問1	問2	問3	問4	問5
ア	ウ	ア	イ	ウ

各3点
20問

小計
60

問6	問7	問8	問9	
			(1)	(2)
4.5	イ	ア	ア	ウ

【5】

問1				
①	②	③	④	⑤
25	600	1,893	73	586

※

問2	問3	問4	問5
ウ	イ	ア	イ

各4点
10問

小計
40

※ 問1は①～⑤の全てができて正答とする。「,」なし可。

試験場校名	受験番号

得点合計
100

2016年9月25日 実施

平成28年度（第55回）
情 報 処 理 検 定 試 験
第 3 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「シート1」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は2ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

次の資料は、ある宅配ピザチェーン店の売上金額一覧と注文件数一覧である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート1」を作成しなさい。

資料

売上金額一覧（8月）		単位：千円		
店舗名	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
西区店	8,750	8,600	9,450	10,250
南区店	8,675	9,975	9,425	9,490
北区店	3,875	3,700	3,605	3,310
桜区店	4,150	3,925	4,275	4,565
緑区店	6,475	5,895	6,430	7,055

注文件数一覧（8月）				
注文形態	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
インターネット	1,201	1,602	2,111	2,831
電話	6,637	6,561	6,226	6,079

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

- 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

設定する書式：罫線の種類
 設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ、％、小数の表示桁数

- 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。
- グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。
- 「1. 売上金額一覧表」は、次のように作成する。
 - 「平均」は、「平成25年」から「平成28年」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
 - 「備考」は、「平成28年」が「平成25年」の1.1倍以上の場合は ○ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
 - 「合計」は、各列の合計を求める。
 - 「最大」は、各列の最大値を求める。
 - 表の作成後、6～10行目のデータを「平成28年」を基準として、降順に並べ替える。
- 円グラフは、「1. 売上金額一覧表」から作成する。なお、データラベルを設定し、割合を％で小数第1位まで表示する。
- 「2. 注文件数一覧表」の「割合」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を切り捨て、％で小数第1位まで表示する。

「インターネット ÷ （インターネット ＋ 電話）」

- 積み上げ縦棒グラフは、「2. 注文件数一覧表」から作成する。
 - 数値軸の目盛は、最小値（0）、最大値（10,000）および間隔（2,500）を設定する。
 - 軸ラベルの方向を設定する。
 - 凡例の位置を設定する。
 - データラベルを設定する。

A	B	C	D	E	F	G	H
---	---	---	---	---	---	---	---

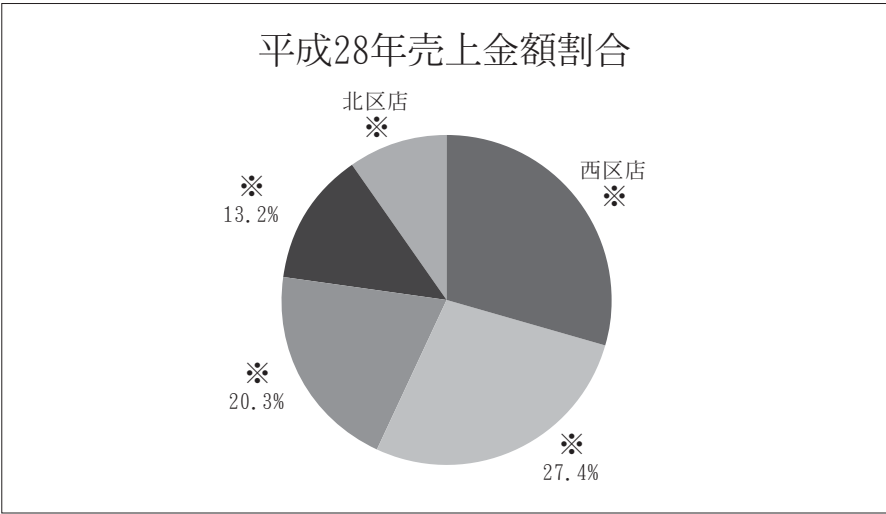
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51

売上データ分析（8月）

1. 売上金額一覧表

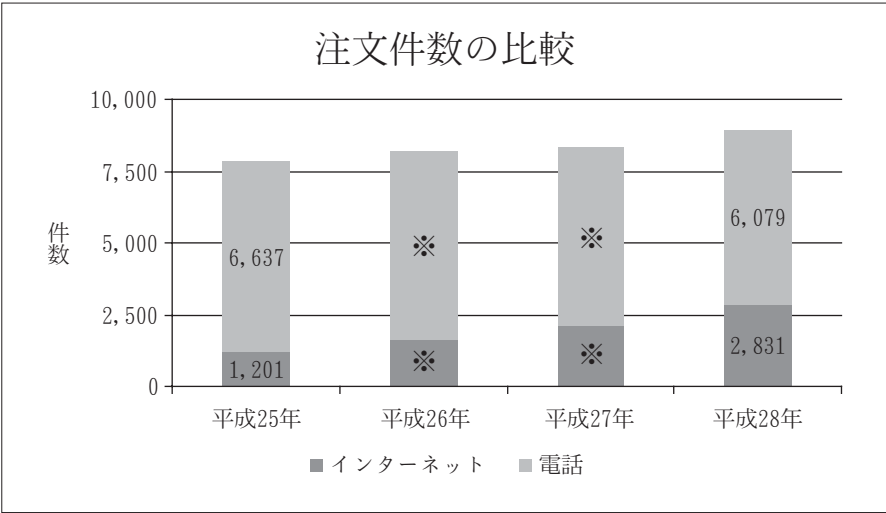
単位：千円

店舗名	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平均	備考
西区店	8,750	8,600	9,450	10,250	9,263	○
南区店	8,675	9,975	9,425	9,490	※	※
北区店	3,875	※※	※※	3,310	※	※
桜区店	4,150	※※	※※	4,565	※	※
緑区店	6,475	※※	※※	7,055	※	※
合計	31,925	※	※	※		
最大	8,750	※	※	※		



2. 注文件数一覧表

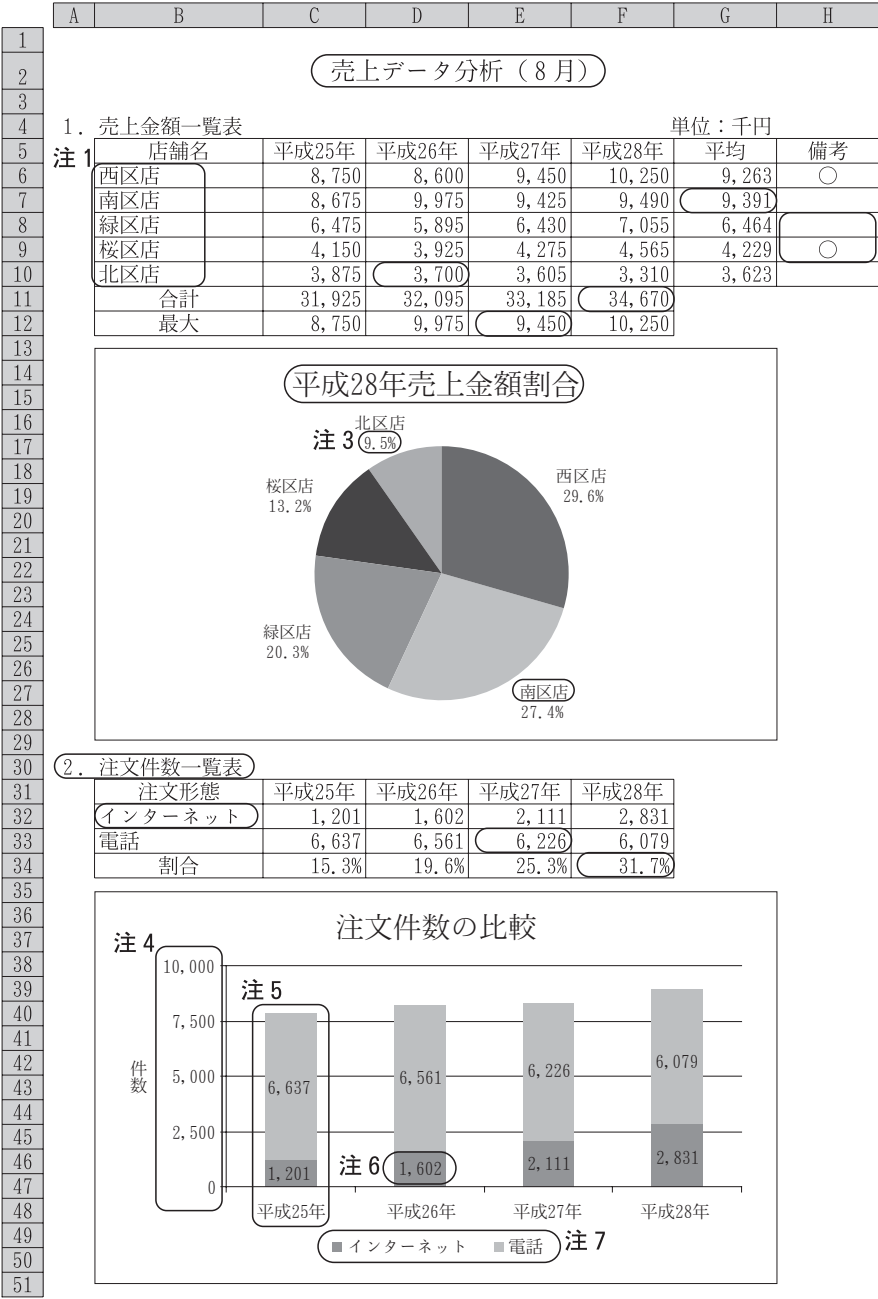
注文形態	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
インターネット	1,201	※※	※※	2,831
電話	6,637	※※	※※	6,079
割合	15.3%	※	※	※



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成28年度（第55回）情報処理検定試験 第3級 実技

審査基準



配点

- ① コンマ 5点×1箇所＝5点
(「2. 注文件数一覧表」のコンマがすべて設定されている)
- ② 表の作成 () の箇所 5点×11箇所＝55点
注1 店舗名が表示通りの順序であること。
注2 緑区店が空白、桜区店が ○。
- ③ 罫線 5点×1箇所＝5点
(「1. 売上金額一覧表」の罫線が正確にできている)
- ④ グラフの作成 () の箇所 ... 5点×7箇所＝35点
注3 数値 (9.5%)。
注4 最小値 (0)、最大値 (10,000) および間隔 (2,500)。
注5 「平成25年」が積み上げ縦棒グラフであること。
注6 数値 (1,602)。コンマは問わない。
注7 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。